

ゆうあいホーム本館



平成22年 寅年!



猛虎の力強さ、昔から邪気を祓う強い力を持つ虎、寅年の幕明けです。1月10日(日)寒さも厳しい中初詣でに参拝しました。参拝神社は大竹市内中心にある大瀧神社。午後14時30分～16時までの予定。入所参加者19名、スタッフ9名の小団体。参加者の方々それぞれ3台の車に乗って頂き、大瀧神社に出発です。車中、窓から外を眺められながら「あ～ここは知っとるよ!」「いろいろ変わってしもうとるね～」と懐かしそうにお話しされておられました。

神社に着くと皆様少し緊張されたお顔です。車中にて、若くかわいい神主さんにお祓いをして頂き、その後、おみくじをひかれ、お守りをどれにしようかと楽しそうに選ばれておられました。その後、車中にておやつを食べていただき、皆様の“ご健康とご多幸を”お祈りしながら、15時30分、大瀧神社を後にし、ゆうあいホームへ帰園の途に着きました。

帰園途中、大竹駅の前をゆっくりと通過する際、大竹駅を見られ、「ありがとう、ありがとう」と涙を流されてる入所者の方もおられました。16時ホーム到着。参加者の方々、晴れ晴れした明るい笑顔で帰園されました。“**幸せがいっぱいきますように**”
(丸下 雅枝)



ゆうあいホーム新館

今日は節分。実習生扮するかわいい赤鬼に向かって豆を撒きました。恥ずかしそうに遠慮がちに投げる人、「鬼は一外!」と大声を張り上げる人、鬼にあげるのがもったいなくて投げずに食べようとする人など、入居者それぞれの個性あふれる豆まきになりました。

昨年10月からゆうあい介護の研修をしている、アビゲイルさん、マリヴィックさん(フィリピン)も、日本の伝統行事豆まきに興味津々な様子で参加し、入居者が投げるお手伝いをしていました。

次は、岩国YMCAからの実習生3名によるレクリエーション、玉入れです。「あー、惜しい!」「入った、入った」と歓声を上げながら10点、30点、50点の箱目がけて皆さん真剣な表情で玉を投げました。終わると笑顔に変わり、「おもしろかったね。」「またやろうね。」の声が聞こえました。

(黒瀬 千穂美)

2月3日(水)は豆まき&玉入れ



「鬼は一外、福は一内!」



青鬼のかつらをかぶり、「豆まき」を体験するマリヴィックさん



参加者に楽しんでいただけるようがんばった実習生。